

【JAPIC】ウィークリー・レポート【第45号】'10/08/26発行

社団法人日本プロジェクト産業協議会（JAPIC）事務局

JAPIC 事務局より、毎週木曜日にウィークリー・レポートとして、活動報告と併せて委員会開催予定などをお届けします。

## 【今回のピック】

### ◆ 第3回沿岸漁業復活プロジェクト研究会開催

JAPIC は、成長戦略として、地政学的ポテンシャルを活用し、我が国の豊富な森林、海洋などの自然資源を経済資源へと変える「第1次産業イノベーション」を唱え、とりくんでいる。

本研究会では、沿岸域の自然回復に伴う水産資源の向上により、沿岸漁業を復活させ、減少傾向にある漁業従事者の増加・食用魚介類自給率向上を図り、産業振興及び雇用創出から地域経済活性化を目指している。

7月29日（木）、第3回沿岸漁業復活プロジェクト研究会を開催、省庁、地方公共団体、大学、民間企業等より60名超が参加。

今回の研究会では、藻場干潟再生、CO2固定化、三重県での沿岸漁業の現状と課題をテーマに各分野の専門家からご講演頂いた。最初に、山本 光夫東京大学准教授より「沿岸海洋環境保全と藻場・干潟再生」をテーマに、続いて、山田 和人氏（パシフィックコンサルタンツ㈱ 地球環境研究所 所長）より「藻場のCO2固定化ー地球の炭素循環の概念と今後の研究課題について」をテーマに、最後に、森 鐘一氏(モリエコロジー㈱ 代表取締役)より「豊かな海づくりー過去の外部不経済についてー」をテーマに、ご講演頂いた。次回（第4回）研究会は、8月31日（火）、養殖、サプリメント、輸出およびICTを利用した流通についての講演を予定している。

また、10月から沿岸漁業復活WGおよびCO2固定化WGの活動開始、今年度末には提言をまとめる。

以上